

令和 8 年度前期
秋田大学医学部附属病院
看護師特定行為研修

受講者募集要項
第 8 期生募集用

秋田大学医学部附属病院

1. 当院における特定行為研修の基本理念

急性期病院におけるタイムリーな医療提供および地域における医療提供困難な介護施設や
へき地において、医師と連携して適切かつ適時な医療を提供できるシステム構築のための
人材育成を行います。

2. 研修目標

多様な臨床場面において知識・技術・態度の基礎的能力を身につけ、医師からの手順書による指示を基に特定行為の実施判断、実施、報告の一連の流れを適切に行うための実践能力を身につけることを目標とします。

3. 修了要件

本研修を修了するためには、次の条件を満たす必要があります。

- 1) 共通科目を全て履修し、筆記試験及び観察評価に合格すること。
- 2) 1)修了後、選択した区分別科目を履修し、筆記試験及び観察評価、一部の科目では実技試験に合格すること。

※本研修修了者には、保健師助産師看護師法第37条の2第2項第1号に規定する特定行為及び同項第4号に規定する特定行為研修に関する省令に基づき、修了した特定行為区分ごとの修了証を交付し、研修修了者の名簿を厚生労働省に提出します。

4. 研修施設

- ①秋田大学医学部附属病院（秋田県秋田市広面字蓮沼 44-2）
- ②藤原記念病院（秋田県潟上市天王字上江川 47）
- ③たにあい糖尿病・在宅クリニック（秋田県由利本荘市川口字高花 105-3）
- ④大館市立総合病院（秋田県大館市豊町 3-1）
- ⑤秋田往診クリニック（秋田県秋田市広面字川崎 125-1）
- ⑥おく内科在宅クリニック（大阪府大阪市旭区新森 7 丁目 1-4）
- ⑦市立秋田総合病院（秋田県秋田市川元松丘町 4-30）
- ⑧秋田県労災病院（秋田県大館市軽井沢字下岱 30）

※各施設において実施する研修区分については項目8を参照ください。

5. 定員

40名（但し、領域別パッケージ研修（集中治療領域）は2名）

6. 研修期間

原則6ヶ月（4月～9月、10月～翌3月の年2期。別途申請により6ヶ月の延長が可能です。なお、パッケージ研修については、1年間の受講を想定しています。）

7. 募集時期

年2回（8月頃と2月頃を予定）

8. 研修内容と時間数

研修は、共通して学ぶ「共通科目」と特定行為区分ごとに学ぶ「区別科目」に分かれており、講義、演習または実習によって行います。共通科目修了後に区別科目の受講開始となります。

【共通科目】

科目	時間数				
	講義	演習	実習	評価	合計
臨床病態生理学（病態生理学）	29	1		1	31
臨床推論	26.5	16	1	1.5	45
フィジカルアセスメント	17.5	2	17.5	8	45
臨床薬理学	32.5	11.5		1	45
疾病・臨床病態概論	37	3		1	41
医療安全学/特定行為実践	22.5	17	3.5	2	45

【区別科目】

特定行為区分	時間数				
	講義	演習	実習	評価	合計
呼吸器（気道確保に係るもの）関連	8	—	5 症例	1(OSCE)	9h+5 症例
呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	19.5	7	各 5 症例	2.5	29h+20 症例
呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連	7	—	5 症例	1(OSCE)	8h+5 症例
循環器関連	14.5	3	各 5 症例	2.5	20h+20 症例
心嚢ドレーン管理関連	7	—	5 症例	1	8h+5 症例
胸腔ドレーン管理関連	10	1	各 5 症例	2	13h+10 症例
腹腔ドレーン管理関連	7	—	5 症例	1	8h+5 症例
ろう孔管理関連	20	—	各 5 症例	2(OSCE)	22h+10 症例
栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連	6	—	5 症例	1	7h+5 症例
栄養に係るカテーテル管理（末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理）関連	6	—	5 症例	2(OSCE)	8h+5 症例
創傷管理関連	31	—	各 5 症例	3(OSCE)	34h+10 症例
創部ドレーン管理関連	5	—	5 症例	1	6h+5 症例

動脈血液ガス分析関連	11.5	—	各 5 症例	1.5(OSCE)	13h+10 症例
透析管理関連	7.5	2.5	5 症例	1	11h+5 症例
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	12.5	2	各 5 症例	1.5	16h+10 症例
感染に係る薬剤投与関連	21	6	5 症例	2	29h+5 症例
血糖コントロールに係る薬剤投与関連	11	3	5 症例	2	16h+5 症例
術後疼痛管理関連	6	1	5 症例	1	8h+5 症例
循環動態に係る薬剤投与関連	19.5	5	各 5 症例	3.5	28h+25 症例
精神及び神経症状に係る薬剤投与関連	19	4.5	各 5 症例	2.5	26h+15 症例
皮膚損傷に係る薬剤投与関連	14	1.5	5 症例	1.5	17h+5 症例

【領域別パッケージ研修】

特定行為区分	時間数				
	講義	演習	実習	評価	合計
呼吸器（気道確保に係るもの）関連	8	—	5 症例	1(OSCE)	9+5 症例
呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	15	6	各 5 症例	2	23+15 症例
循環器関連	6	1	5 症例	1	8+5 症例
栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連	6	—	5 症例	1	7+5 症例
動脈血液ガス分析関連	8	—	5 症例	1(OSCE)	9+5 症例
循環動態に係る薬剤投与関連	14.5	3	各 5 症例	2.5	20+15 症例

【研修実施施設（区別別科目の番号に対応）】

秋田大学医学部附属病院 1~21, 領域別パッケージ研修（集中治療領域）

藤原記念病院 3,6~16,18

たにあい糖尿病・在宅クリニック 15,17

大館市立総合病院 6,9,11,12,14,17

秋田往診クリニック 15

おく内科在宅クリニック 3,7,8,11,15,16,20

市立秋田総合病院 1,2,4,9,10,13,15,19

秋田県労災病院 12,13,15

9. 研修場所

実技実習は、大学病院および協力施設（項目 4 に記載）で実施します。

実習先は受講決定後に、受講生と相談のうえ決定しますが、可能な限り、受講生の所属施

設を協力施設として実習を行うことを想定しています。 ただし、状況により所属施設以外の協力施設で実習を行う場合もあります。

※e ラーニングによる講義部分については、自宅や所属施設等で受講可能です。

10. 受講資格

次の①から③のいずれの要件も満たしていることが必要です。

- ①日本国内における看護師免許を有していること。
- ②看護師の免許取得後、通算 5 年以上の看護実務経験を有すること
- ③所属長の推薦を有すること

11. 出願手続き

【出願書類請求方法】

秋田大学医学部附属病院ホームページからダウンロードしてください。

ホームページ URL : <https://www.hos.akita-u.ac.jp/>

ご不明な場合は本書末尾に記載の担当までお問い合わせください。

【提出書類】

- 1) 申請書（別記様式 1）
- 2) 履歴書（別記様式 2）
- 3) 受講志願理由書（別記様式 3）
- 4) 推薦書（別記様式 4）
- 5) 職務経歴書（別記様式 5）
- 6) 看護師免許証（写）
- 7) 既修得科目履修免除申請書（別記様式 12）※該当者のみ

※別記様式 4 については、自身が施設長等の理由で職場に上司がいないというような場合のみ提出不要です。この場合、申込時にその旨をお知らせください。

※既修得科目の免除を申請する場合は、別記様式 12 に既修得科目の修了証（または修了見込み証明書）を添えて提出してください。

なお、現在 本院研修を受講中の方は修了見込み証明書の添付を省略することができます
※提出いただいた書類の返却は行いません。

12. 選考方法

書類選考により行います。項目 11 に記載の提出書類を以下送付先まで送付してください。

【送付先】

〒010-8543

秋田県秋田市広面字蓮沼 44-2

秋田大学大学院医学系研究科・医学部総務課 卒後臨床研修担当 宛

※必ず配達の記録が残る形式での送付をお願いします。

【出願期間】

令和8年2月2日（月）～令和8年2月27日（金）（必着）

※なお、受講希望者を対象にオンライン説明会を開催いたします。参加を希望される方は、2月11日（水）までに下記担当者までメールにてご連絡ください。日程については、後日メールにてご案内いたします。

申込メールアドレス : tokuteikoui@jimu.akita-u.ac.jp

※メールの件名に「令和8年度前期特定行為研修 オンライン説明会希望」と記載し、本文に氏名をご記入のうえお送りください。

13. 受講料

受講料（消費税込）は、本院から送付する納付書に基づき、お振込みください。各区分等の料金については、以下のとおりです。

項目	料金
受講納付金/入構料	28,200 円
共通科目受講料	300,000 円
区分別	呼吸器（気道確保に係るもの）関連
	45,000 円
	呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連
	50,000 円
	呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連
	50,000 円
	循環器関連
	80,000 円
	心嚢ドレーン管理関連
	30,000 円
区分別	胸腔ドレーン管理関連
	50,000 円
区分別	腹腔ドレーン管理関連
	30,000 円
区分別	ろう孔管理関連
	30,000 円
区分別	栄養に係るカテーテル管理(中心静脈カテーテル管理) 関連
	40,000 円
区分別	栄養に係るカテーテル管理(末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理) 関連
	40,000 円

科 目	創傷管理関連	50,000 円
	創部ドレーン管理関連	25,000 円
	動脈血液ガス分析関連	40,000 円
	透析管理関連	45,000 円
	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	40,000 円
	感染に係る薬剤投与関連	80,000 円
	血糖コントロールに係る薬剤投与関連	25,000 円
	術後疼痛管理関連	35,000 円
	循環動態に係る薬剤投与関連	100,000 円
	精神及び神経症状に係る薬剤投与関連	90,000 円
	皮膚損傷に係る薬剤投与関連	55,000 円
領域別パッ ケージ研修	集中治療領域	628,200 円

※納付された受講料は原則として返還しません。

※研修のための宿泊及び交通費等は各自にて実費負担となります。

※領域別パッケージ研修の受講料には「受講納付金/入構料」及び「共通科目受講料」を含んでいます。但し、既に履修したと認められた共通科目の受講料については減免があります。

本件担当

〒010-8543

秋田県秋田市広面字蓮沼 44-2

秋田大学大学院医学系研究科・医学部総務課 卒後臨床研修担当

電話：018-884-6233（内線 2216）

メール：tokuteikou@jimu.akita-u.ac.jp